# 公共事業等施行状況調(令和4年4月末)

県 分

(単位:百万円、%)

	項目	Ē	予	昔 置 額		本工	事費契約	額及び契約	率	(+)	<u>ョル円、%</u> ,
		事業	美 費	本 工	事 費		(4)	月末)		備	考
工種区	分 年 度	4年度	3年度	4年度 A	3年度 B	4年度 C	C/A	3年度 D	D/B		
1	治山・治水	23,764	24,944	16,811	15,541	3,635	21.6	3705.0	23.8		
2	農林・水産	32,749	30,988	24,654	22,974	3,837	15.6	2,667	11.6		
3	道路	53,793	51,428	33,860	30,691	5,205	15.4	4,981	16.2		
4	港湾・空港	7,082	6,973	2,983	3,319	703	23.6	451	13.6		
5	下水道・公園	9,868	9,525	2,732	2,468	112	4.1	1	0.0		
6	住 宅	1,489	1,805	1,045	1,309	315	30.1	542	41.4		
7	庁 舎	2,467	3,475	2,315	3,240	1,036	44.8	796	24.6		
8	土地造成	0	0	0	0	0	0.0	0	0.0		
9	鉄道・軌道	0	0	0	0	0	0.0	0	0.0		
1 0	学校・病院	5,802	19,321	4,519	13,666	0	0.0	0	0.0		
1 1 工美	業用水・上水道等	950	1,034	84	102	21	25.0	0	0.0		
1 2	災害復旧	602	211	457	203	0	0.0	0	0.0		
1 3	その他	7,419	9,672	4,153	6,705	46	1.1	1,739	25.9		
	計	145,984	159,375	93,613	100,218	14,910	15.9	14,882	14.8		

<sup>※</sup>項目ごとに端数処理をしているため計と一致しない場合がある。

# 公共事業等県内県外別発注実績(令和4年4月末)

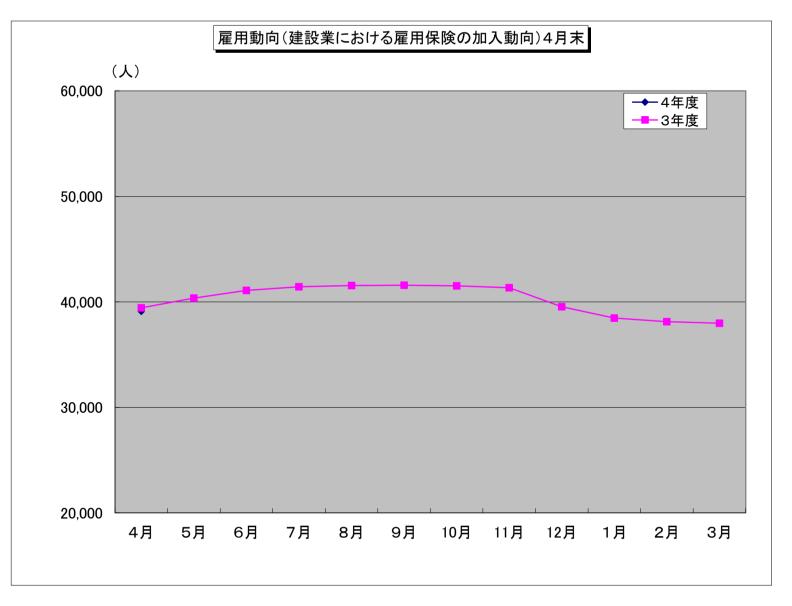
(単位:社、件、百万円、%)

事項	予算技	昔置額	発	注 実	績										
		(A)	合	計	- (B)	県	内	(C)	県	外	(D)	共同	共同企業体(E)		
区分	事業費		指名	契 約		指名 業者等	契 約		指名	契 約		指名	契約		
4年度	145, 984	93, 613	3, 193	327	14, 906	3, 139	311	11, 962	21	4	531	33	12	2, 413	
					B/A 発注率	C/B			D/B			E/B			
					15. 9	98. 3	95. 1	80. 3	0.7	1.2	3. 6	1.0	3. 7	16. 2	
前年度比	91. 6	93. 4	93. 7	93. 4	100. 2	94. 2	94. 0	108. 9	116. 7	80.0	139. 1	55. 9	85. 7	68. 7	
3年度	159, 375	100, 218	3, 409	350	14, 882	3, 332	331	10, 988	18	5	382	59	14	3, 513	
					B/A	C/B			D/B			E/B			
					14.8	97. 7	94. 6	73.8	0. 5	1.4	2.6	1. 7	4. 0	23.6	

### 被保険者数

	4	年	度	3	年	度
4月		39,	104		39,	424
5月					40,	359
6月					41,0	085
7月					41,4	421
8月					41,	541
9月					41,	577
10月					41,	516
11月					41,	333
12月					39,	528
1月					38,	465
2月					38,	115
3月					37,	973

前月末被保険者数	37,973
資格取得者数	2,025
資格喪失者数	892
転入者数	24
転出者数	26
今月末被保険者数	39,104



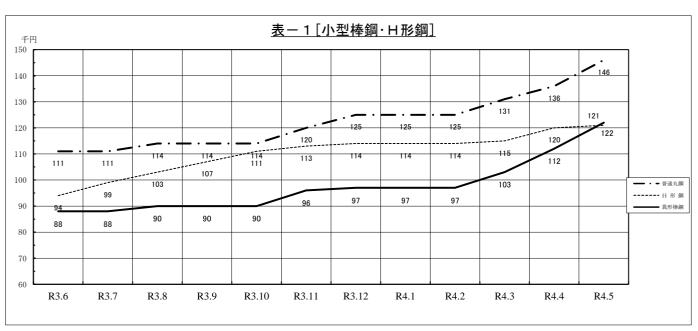
#### 建設資材の需給・価格動向調査 (4年5月)

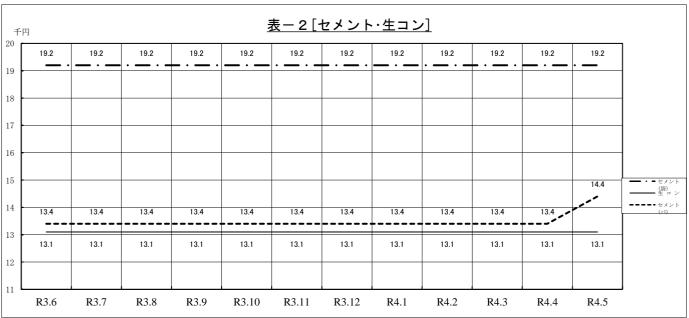
				<b>导</b> 彩		動向									i 格								
		青 森			前		人			県平:			森	1	弘			人			平		備考
	緩和	均衡	通 泊	後 4	习 道	直 糸	炭 □ ガ	り 道	る 緩 白 和	均衡	通泊	上昇	安日常		1 安				下落		安定		VIII
セメント	711		<u></u>			4 11	14 19		⊒ 1111		坦	0	AE A				0		伶	0	Æ	合	県内の3月の販売量は2万2千トン(セメント協会闘べ)で前年同月比19.0%の減。メーカー各社が打ち出した2,000円以上の値上げは、需要家である生コンメーカーから強い抵抗を受けたものの、粘り強く交渉を続け、値上げ額の一部が浸透した。メーカー各社はもう一段の価格上伸に向け、強腰の販売姿勢で交渉を継続する構え。需要家は製造コスト増を引き合いに反発する見通し。先行き、横ばいの公算が大きい。
コンクリート製品		0		(	)					0			0		С	)		0			0		道路工事向け、農業土木向けとも昨年度比で県内出荷はやや減少している。原材料のセメント、骨材の値上げが表明されていることから、メーカー各社は昨年10月の値上げの未転嫁分の浸透を目指して交渉を継続している。需要家はさらなる値上げに難色を示しているが、メーカー各社は採算確保のため、強腰で交渉を進める構え。今後の交渉の行方が注目される。目先、横ばいの公算大。
生コンクリート		0		(	)		C			0			0		С	)		0			0	1	県内の4月の出荷量は4万1千m3(生コン工組調べ)で前年同月比26.0%の減。 県内全体の生コンの需要が低調に推移している。 セメントや骨材などの値上げ要請があるなか、メーカー各社は、原材料および輸送コスト増加による採算悪化回避のため、4月から1,000円以上の値上げを表明している。 メーカー各社のこうした動きに、需要家は理解を示す向きも見られはじめた。 今後、両者の歩み寄りがさらに進むとみられ、先行き、強含みの見通し。
砕 石		0			)					0		0			С	)		0			0		生コン用、道路用とも出荷は低調に推移している。メーカー各社は、原油高による輸送コストの増加や出荷量減少に伴う固定費率の上昇を理由に値上げを表明。一部地域では、需要家が安定調達を優先し値上げを受け入れた。こうした動きが県内各地で広がっていくとみられ、先行き、強含みの見通し。
小棒		0			)					0		0		C			0			0			SD295・D16でトン当たり122,000円と前月比10,000円の上伸。原料の鉄スクラップ市況は弱気調に転じたが高値圏で推移。電力料金や副資材価格なども上昇基調にある。メーカー各社は製造コスト増による採算悪化に強い危機感を抱き、3カ月連続で販売価格を大幅に引き上げた。需要家は度重なる大幅値上げに難色を示したが、流通筋も売り腰を強めたことで値上げが浸透した。メーカー、流通筋は今後も強い販売姿勢を維持する構え。目先、強含みの見通し。
アスファルト		0		(	)					0			0		С	)		0			0	1	3月の県内出荷量は3万9千トン(合材協会調べ)で前年同期比7.4%の増。4月以降、メーカー各社は製造コスト増加を理由にさらなる値上げを表明。原油価格が高止まりする状況下、メーカー各社の売り腰が強まっている。多くの需要家は値上げの受け入れには慎重な姿勢だが、安定調達を優先し値上げに理解を示す向きも見られはじめた。今後、両者の歩み寄りがさらに進むとみられ、先行き、強含みの見通し。
木 材		0		(	)					0			0		С	)		0			0		管柱 杉(KD)3.0m×10.5×10.5cmでm3当たり124,000円と前月比変わらず。3月の県内新設住宅着 工戸数は426戸で前年同月比35.7%の増加(国土交通省調べ)。ウェイトの高い特家が前年同月比4.3%の 減少、貸家が同358.1%の大幅増加などとなっている。市場流通の過半を占める輸入材について、最近の 急速な円安、ハブ港である上海のロックダウンによる入荷遅れ、ロシア材から他産地への調達変更など、 懸念材料が増加している。流通筋では、輸入木材の調達難が拡大することによる国産材の高騰再燃への 警戒感が高まっている。目先、横ばいの見通し。
油類		0		(	)					0			C	)		C	)		0			0	軽油はミニローリー渡しでリットル当たり120円、重油はローリー渡しで81円とともに前月比3円の下落。ウクライナ情勢による供給不安が懸念されるなか、中国の新型コロナウイルスの感染拡大による需要減退の懸念が広がり、原油相場は全定感を欠いた。燃料油価格激変緩和対策により、元売りの実質仕切価格は抑えられ、流通筋の販売価格は下落。元売りに支給される補助金の上限が35円に引き上げられたことで、今後も価格の高騰は抑えられるとみられる。目先、弱含みの見込み。
型枠合板			0								0	0		C			0			0			12×900×1,800㎜輸入品で枚当たり2,000円と前月比100円の上伸。16カ月連続で値上がりした。現地の雨幸は明けたものの、原木や労働者の不足が解消されず国内への入荷量は依然として低水準。原材料である原木や接着剤の高騰により、現地価格はさらに上昇する気配を見せている。こうしたなかで、流通筋は仕入れ上昇分を販売価格に上乗せする姿勢を継続している。現地の価格高はまだ終息する気配がなく、流通筋は売り腰を一層強める構え。目先、強含みの見通し。
形鋼		0		(	)					0			0		С	)		0			0		200×100でトン当たり121,000円と前月比1,000円の上伸。メーカー各社は、原料や副資材の価格上昇などによる製造コスト増から相次いで値上げを表明した。仕入れ高を背景に流通筋は値上げ交渉を継続、荷動きの低迷が続き、需要家の購入姿勢は厳しいものの、採算悪化の回避に向けた流通筋の売り腰は強く、小幅ながら値上げ額の一部が浸透した。メーカー各社が追加値上げを示唆するなか、流通筋は値上げ未達分の浸透に向けて、販売姿勢をさらに強めていく構え。目先、強含みの公算大。
														_							<u> </u>		

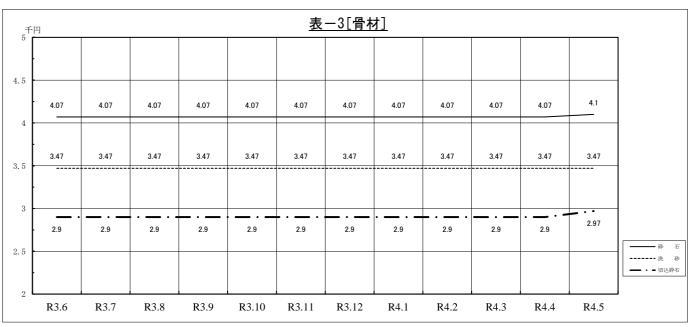
# 建設資材の需給・価格動向調査 (4年5月)

	品名•規格		青	森	弘	前	八	戸	県 ュ	平 均	
区分			価 格 (円)	前月比 (%)	備考						
セメント	バラセメント(普通ポルトランド)	t	14,400	7.5	14,400	7.5	14,400	7.5	14,400	7.5	
セメント	袋物セメント(普通ポルトランド)25kg入	袋	480	0.0	480	0.0	480	0.0	480	0.0	19,200円/t
コンクリート製品	U形側溝300B L=1m	本	3,060	0.0	3,060	0.0	3,060	0.0	3,060	0.0	
コンクリート製品	ベンチフリューム400型 L=2m	本	5,290	0.0	5,290	0.0	5,290	0.0	5,290	0.0	
コンクリート製品	ヒューム管B型 φ600 2.43m	本	37,900	0.0	37,900	0.0	37,900	0.0	37,900	0.0	外圧管1種
生コンクリート	18-8-40	m3	13,000	0.0	11,800	0.0	14,600	0.0	13,133	0.0	
砕石等	洗砂	m3	3,100	0.0	3,000	0.0	4,300	0.0	3,467	0.0	
砕石等	コンクリート用砕石 25~5mm	m3	4,000	2.6	3,700	0.0	4,600	0.0	4,100	0.8	
砕石等	切込砕石 40~0mm	m3	2,900	7.4	2,800	0.0	3,200	0.0	2,967	2.3	
小形棒鋼	普通丸鋼SR235 φ13mm	t	146,000	7.4	146,000	7.4	146,000	7.4	146,000	7.4	
小形棒鋼	異形棒鋼SD295A D16~25mm	t	122,000	8.9	122,000	8.9	122,000	8.9	122,000	8.9	
アスファルト	ストレートアスファルト 針入度60~100	t	103,000	0.0	103,000	0.0	103,000	0.0	103,000	0.0	60~80
アスファルト	アスファルト混合物 密粒度13	t	13,100	0.0	13,400	0.0	12,800	0.0	13,100	0.0	131,000円/10t
木 材	管柱 杉(KD) 長3m×厚10.5cm×幅10.5cm	m3	124,000	0.0	124,000	0.0	124,000	0.0	124,000	0.0	
油類	軽油(ミニローリー渡し)	L	120.0	-2.4	120.0	-2.4	120.0	-2.4	120.0	-2.4	120,000円/kl
油類	重油(ローリー渡し)	L	81.0	-3.6	81.0	-3.6	81.0	-3.6	81.0	-3.6	81,000円/kl
型枠合板	$12\times900\times1800\text{mm}$	枚	2,000	5.3	2,000	5.3	2,000	5.3	2,000	5.3	
H形鋼	SS400 200×100×5.5×8mm	t	121,000	0.8	121,000	0.8	121,000	0.8	121,000	0.8	

### 建設資材需給·価格動向調査結果(県内平均)







### 建設資材需給·価格動向調査結果(県内平均)

